



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月10日

上場会社名 オカダアイオン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6294 URL http://www.aiyon.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 苅田 俊幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 前西 信男 TEL 06-6576-1281  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	6,742	7.4	705	22.3	710	30.2	410	23.5
29年3月期第2四半期	6,279	2.6	576	4.6	545	△3.0	332	△1.2

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 395百万円 (81.3%) 29年3月期第2四半期 218百万円 (△38.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	59.57	58.67
29年3月期第2四半期	48.20	47.90

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	16,748	7,760	45.8	1,107.84
29年3月期	15,599	7,494	47.5	1,072.95

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 7,676百万円 29年3月期 7,407百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	6.8	1,250	12.9	1,250	14.4	810	16.8	117.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	7,228,700株	29年3月期	7,228,700株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	299,769株	29年3月期	325,269株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	6,895,364株	29年3月期2Q	6,903,431株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産・輸出の拡大により企業収益や雇用所得環境の改善が続く中、個人消費も持ち直し総じて緩やかな回復基調の中で推移しました。また、世界経済は先進国・新興国共に回復基調が持続する一方、米国トランプ政策の動向や地政学リスク等の不透明感が残る状況が続いています。

このような環境のもとで当社グループは、主力商品の圧砕機、油圧ブレーカ、環境関連機器、の販売に注力しました結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高6,742百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益705百万円（前年同期比22.3%増）、経常利益710百万円（前年同期比30.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益410百万円（前年同期比23.5%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

国内事業は、売上高5,216百万円（前年同期比1.3%増）となりました。機種別には、主力の圧砕機は再開発・耐震建替需要が堅調で売上高は2,726百万円（前年同期比8.9%増）、油圧ブレーカは戦略商品投入やレンタル業者の需要回復により、売上高は448百万円（前年同期比40.4%増）となりました。一方、環境機械はバイオマス発電向けなどの設備需要はあるものの、納期ずれ等により売上高は489百万円（前年同期比42.3%減）と減収になりました。また、原材料売上高は590百万円（前年同期比9.2%増）及び修理売上高は411百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

海外事業は、レンタル需要が回復するなど米国現地法人の売上が好調に推移した他、販売代理店拡充によりアジア・欧州も順調に伸び、売上高は1,525百万円（前年同期比34.8%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、16,748百万円（前連結会計年度末15,599百万円）となり1,148百万円増加しました。現金及び預金が483百万円、流動資産のその他が252百万円、原材料及び貯蔵品が185百万円、商品及び製品が150百万円、それぞれ増加したことが主な要因です。

## (負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、8,987百万円（前連結会計年度末8,104百万円）となり882百万円増加しました。長期借入金が122百万円減少しましたが、短期借入金が850百万円、支払手形及び買掛金が536百万円それぞれ増加したことが主な要因です。

## (純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、7,760百万円（前連結会計年度末7,494百万円）となり265百万円増加しました。剰余金処分として配当の支払158百万円がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益410百万円を計上したことが主な要因です。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階において平成29年5月12日に公表いたしました通期の見通しを変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,264,781	3,748,477
受取手形及び売掛金	3,944,735	4,015,368
商品及び製品	1,892,279	2,042,352
原材料及び貯蔵品	1,552,294	1,737,941
繰延税金資産	183,504	178,446
その他	151,878	404,871
貸倒引当金	△2,902	△2,780
流動資産合計	10,986,571	12,124,677
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,556,619	1,499,538
機械装置及び運搬具(純額)	609,510	549,100
土地	1,722,168	1,721,416
その他(純額)	58,652	179,918
有形固定資産合計	3,946,951	3,949,973
無形固定資産		
その他	175,385	169,093
無形固定資産合計	175,385	169,093
投資その他の資産		
投資有価証券	341,282	358,649
繰延税金資産	81,554	76,070
その他	87,732	89,590
貸倒引当金	△20,045	△19,821
投資その他の資産合計	490,524	504,490
固定資産合計	4,612,861	4,623,557
資産合計	15,599,432	16,748,235

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,454,436	2,990,493
短期借入金	3,006,095	3,856,370
1年内返済予定の長期借入金	359,992	348,002
未払法人税等	319,400	232,423
賞与引当金	139,731	134,088
役員賞与引当金	50,460	—
その他	525,750	285,274
流動負債合計	6,855,865	7,846,651
固定負債		
長期借入金	892,206	770,200
退職給付に係る負債	311,106	322,067
その他	45,677	48,915
固定負債合計	1,248,990	1,141,183
負債合計	8,104,855	8,987,835
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,473,370	1,473,370
資本剰余金	1,438,935	1,463,849
利益剰余金	4,456,448	4,708,441
自己株式	△91,370	△84,205
株主資本合計	7,277,383	7,561,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90,037	102,094
繰延ヘッジ損益	△7,463	△1,287
為替換算調整勘定	47,057	13,861
その他の包括利益累計額合計	129,631	114,668
新株予約権	87,561	84,276
非支配株主持分	—	—
純資産合計	7,494,576	7,760,399
負債純資産合計	15,599,432	16,748,235

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	6,279,547	6,742,238
売上原価	4,461,188	4,728,059
売上総利益	1,818,359	2,014,178
販売費及び一般管理費	1,241,523	1,308,794
営業利益	576,835	705,384
営業外収益		
受取利息	2,770	1,715
受取配当金	4,582	5,153
為替差益	—	526
固定資産売却益	6,432	4,189
その他	8,010	8,901
営業外収益合計	21,795	20,484
営業外費用		
支払利息	13,504	10,505
債権売却損	4,580	2,417
為替差損	30,552	—
その他	4,385	2,778
営業外費用合計	53,023	15,701
経常利益	545,607	710,168
特別損失		
固定資産除却損	—	18,620
製品補償関連費用	—	13,918
特別損失合計	—	32,538
税金等調整前四半期純利益	545,607	677,629
法人税等	212,876	266,858
四半期純利益	332,731	410,770
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	332,731	410,770

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	332,731	410,770
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,238	12,056
繰延ヘッジ損益	△3,286	6,175
為替換算調整勘定	△117,380	△33,195
その他の包括利益合計	△114,429	△14,963
四半期包括利益	218,302	395,807
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	218,302	395,807
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,148,152	1,131,395	6,279,547	—	6,279,547
セグメント間の内部売上高又は振替高	145,680	141	145,821	△145,821	—
計	5,293,832	1,131,536	6,425,368	△145,821	6,279,547
セグメント利益	425,467	150,192	575,660	1,175	576,835

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額1,175千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,216,653	1,525,585	6,742,238	—	6,742,238
セグメント間の内部売上高又は振替高	175,607	—	175,607	△175,607	—
計	5,392,261	1,525,585	6,917,846	△175,607	6,742,238
セグメント利益	413,773	291,342	705,116	268	705,384

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額268千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。